



第 478 回 つくば分子生命科学セミナー

TSUKUBA MOLECULAR LIFE SCIENCE SEMINAR

演題：発達性読み書き障害（発達性ディスレクシア）について

演者：澁谷 文恵 先生（東北文化学園大学 医療福祉学部・助教）

日時：2024年6月25日（火） 10:30-12:00

会場：医学医療系棟4階483室

要旨：

発達性読み書き障害（発達性ディスレクシア）は、発達障害の一つである学習障害の中核とされ、その有症率はASD（自閉スペクトラム症）やADHD（注意欠如・多動症）よりも多いにもかかわらず、あまり知られていません。その定義は「基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指すもの」（文部科学省）となっています。したがって、会話や思考には苦勞を感じないものの、文字の学習に困難を生じます。

皆様の中にも、小さいころに読み書きで苦勞された方、今現在も漢字や英語の文字の習得に苦勞されている方がいるかも知れません。発達性読み書き障害は、早期発見、早期介入により、平均な読み書き能力に追いつくこともあります。

本セミナーでは、発達性読み書き障害の基本的な知識、検査方法、実際の小中学校での取り組み方法についてご紹介します。また、学習障害がある児童の実態調査の結果も示し、検査方法についても解説いたします。

本セミナーは、医学学位プログラム（博士）「医学セミナー」（担当：専攻各教員）、及び、フロンティア医科学学位プログラム（修士）「医科学セミナーII」（担当：入江賢児）の関連セミナーに相当します。

連絡先：筑波大学医学医療系 小林麻己人（内線8454、makobayash@md.tsukuba.ac.jp）

【筑波分子医学協会（TSMM）主催】 HP：<http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/tsmm/>

協会代表：筑波大学医学医療系 入江賢児 TSMM セミナー担当：筑波大学医学医療系 岡田拓也